

★ 予防接種予定表 ★



予防接種名 ※()は予診票の色	接種時期	接種回数・標準的な接種間隔	標準的な接種スケジュール
ロタウイルス (白色) ※ワクチンは2種類あり、いずれかを接種	1価 ロタリックス 生後6週から24週まで	2回 (接種終了後、余った予診票は破棄してください) 27日以上の間隔をおいて2回接種 (経口接種)	初回接種を生後14週6日までに開始 生後24週(約5か月半)までに終了
	5価 ロタテック 生後6週から32週まで	3回 27日以上の間隔をおいて3回接種 (経口接種)	初回接種を生後14週6日までに開始 生後32週(約7か月半)までに終了
※原則、接種完了まで最初に受けたワクチンと同じワクチンを接種してください ※初回接種は、週齢が高くなるにつれて腸重積症の発症リスクが増加するため、生後14週6日までの接種が推奨されています			
ヒブ (若竹色)	生後2月～60月(5歳)に 至るまで	初回接種開始日が生後2か月～7か月に至るまで：4回 初回接種：27日(医師が認めるときは20日)以上、標準的には56日までの間隔をおいて3回 追加接種：初回接種終了後7か月以上、標準的には13か月までの間隔をおいて1回 ※ただし、初回2回目及び3回目の接種は、生後12か月に至るまでに行うこととし、それを超えた場合は行わないこと。この場合も追加接種は可能だが、初回接種に係る最後の注射終了後、27日以上の間隔をおいて1回行うこと。	初回接種開始日が、 生後2か月～7か月に 至るまで
		初回接種開始日が生後7か月～12か月に至るまで：3回 初回接種：27日(医師が認めるときは20日)以上、標準的には56日までの間隔をおいて2回 追加接種：初回接種終了後7か月以上、標準的には13か月までの間隔をおいて1回 ※ただし、初回2回目の接種は、生後12か月に至るまでに行うこととし、それを超えた場合は行わないこと。この場合も追加接種は可能だが、初回接種に係る最後の注射終了後、27日以上の間隔をおいて1回行うこと。	
小児用肺炎球菌 (青色)	生後2月～60月(5歳)に 至るまで	初回接種開始日が生後2か月～7か月に至るまで：4回 初回接種：標準的には生後12か月までに27日以上の間隔をおいて3回 追加接種：生後12か月から生後15か月を標準的な接種期間として、初回接種終了後60日以上の間隔をおいた後で、生後12か月に至った日以降に1回 ※ただし、初回2回目及び3回目の接種は生後24か月に至るまでに行うこととし、それを超えた場合は行わないこと(追加接種は可能)。 ※また、初回2回目の接種が生後12か月を超えた場合、初回3回目の接種は行わないこと(追加接種は可能)。	初回接種開始日が、 生後2か月～7か月に 至るまで
		初回接種開始日が生後7か月～12か月に至るまで：3回 初回接種：標準的には生後12か月までに27日以上の間隔をおいて2回 追加接種：初回接種終了後60日以上の間隔をおいた後で、生後12か月に至った日以降に1回 ※ただし、初回2回目の接種は生後24か月に至るまでに行うこととし、それを超えた場合は行わないこと。(追加接種は可能)	
		初回接種開始日が1歳～2歳に至るまで：2回 60日以上の間隔で2回	
		初回接種開始日が2歳～5歳に至るまで：1回	
B型肝炎 (灰色)	生後12月に 至るまで	3回 27日以上の間隔をおいて2回接種後、1回目の接種から139日以上の間隔をおいて1回	生後2か月に至った時から 生後9か月に至るまで
四種混合 [ジフテリア・百日せき・破傷風・不活化ポリオ] (薄黄色) ※注1参照	生後3月～90月(7歳半)に 至るまで	1期初回：3回 20日以上、標準的には56日までの間隔をおいて3回	生後3か月～12か月の間に3回接種
		1期追加：1回 1期初回3回目終了後、12か月から18か月までの間隔をおいて1回	
BCG (水色)	生後12月に 至るまで	1回	生後5か月～8か月の間に1回接種

予防接種名	接種時期	接種回数・標準的な接種間隔	標準的な接種スケジュール
麻しん・風しん混合 (白茶色) ※注2参照	生後12月～24月(2歳)に 至るまで	1期：1回	生後12か月～15か月の間に1回接種 接種時期が来たら 早めに受けましょう
	4月1日から翌年3月31日までの小学校就学前の1年間	2期：1回	
水痘 【水ぼうそう】 (赤色)	生後12月～36月(3歳)に 至るまで	2回 3か月以上、標準的には6か月から1年の間隔をおいて2回	1回目は生後12か月～15か月に達するまで
日本脳炎 (藤色)	生後6月～90月(7歳半)に 至るまで	1期初回：2回 6日以上、標準的には28日までの間隔をおいて2回	3歳時に2回接種
		1期追加：1回 1期初回2回目終了後6か月以上、標準的にはおおむね1年の間隔をおいて1回	4歳時に1回接種

★学童期の予防接種★

予防接種名	接種時期	接種回数・標準的な接種間隔	予診票について
日本脳炎2期 (藤色)	9歳以上 13歳未満	1回	該当の年齢になりましたら通知及び予診票をお送りいたします。
二種混合 [ジフテリア・破傷風] (みどり色)	11歳以上 13歳未満	1回	
子宮頸がん (橙色)	小学6年生～高校1年生相当の女子	3回 2価 サーバリックス：1か月以上の間隔をおいて2回接種後、1回目の接種から6か月以上の間隔をおいて1回 4価 ガーダシル：2か月以上の間隔をおいて2回接種後、1回目の接種から6か月以上の間隔をおいて1回	該当の年齢になりましたら通知及び予診票をお送りいたします。

※接種時期と接種間隔は、予防接種法で定められていますので期間内に受けてください。接種時期を過ぎて接種したり、重複して接種した場合は、任意接種となり、費用は全額自己負担になりますのでご注意ください。

注1) 百日せきに罹患した場合は、『四種混合ワクチン』または『二種混合(ジフテリア・破傷風)ワクチン』と単独の不活化ポリオワクチン』のいずれかのワクチンで接種することが可能です。

注2) 麻しん、もしくは風しんに罹患した場合は、他方の予防接種を単抗原ワクチンで接種することも可能です。ただし、両方に罹患した場合は、定期予防接種の対象にはなりません。

◇注1)・注2)の場合、二種混合ワクチン・単独の不活化ポリオワクチン・麻しん風しん単抗原ワクチンの予診票は本庄市健康推進課(保健センター内)で発行します。母子健康手帳とお持ちの予診票をご持参ください。差し替えて発行します。

他の予防接種との接種間隔

【注射生ワクチン】	BCG 麻しん・風しん混合 水痘 おたふく(任意接種)	→ 次の予防接種が注射生ワクチンの場合のみ、27日以上空ける
【新型コロナワクチン】	他の予防接種との間隔は、原則2週間以上あける	
【その他のワクチン】	特に制限はなし	

<令和4年4月1日より適用>